

【総務部】

平成27年度業務棚卸評価における事務事業数

平成27年度の新規事業								
事務事業数	活動数		拡大	現状維持	縮小	廃止に向けて検討	休・廃止	終了
3	31		1	2	0	0	0	0
【新規事業名】 ハマミーナ出張所の運営 香川駅前出張所の運営 個人番号カードの交付								

A評価以外の事業の内訳

B評価の主な事業（業務棚卸しにおける事務事業全体の決算額が100万円以上）	
コンビニエンスストアでの住民票の写し等証明書発行 湘南パスポートセンター（藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町）の運営に係る 事務	市民課 市民課
C評価の主な事業	
市民参加推進・啓発事業 市民活動推進補助事業 市民活動団体との協働事業の推進 犬の登録事項変更事務 一般廃棄物（し尿）処理事務	市民自治推進課 市民自治推進課 市民自治推進課 小出支所 小出支所
D評価の事業	
E評価の事業	
Z評価の事業	

事業の方向性の内訳

縮小	
住民基本台帳法に基づく住民基本台帳カードの交付に係る事務	市民課
廃止に向けて検討	
休・廃止	
終了	
小和田市民窓口センターの運営 南湖市民窓口センターの運営 香川市民窓口センターの運営 出張所の開設（旧（仮称）市民センターの開設） 茅ヶ崎市斎場吸収式冷温水機改修工事	市民課 市民課 市民課 市民課 小出支所

総務部各課における課題の整理と事業手法の検討

※各課においてB～Z評価とした事業及びA評価の中で課題のある事業を掲載。

行政総務課

事業名	26年度の取組に対する評価	事業の課題
住民投票制度の検討	A	目標どおり、26年度中に住民投票制度に関する答申が出ていますが、意見の集約ができなかった項目や、慎重に検討を進めるように記載がある等、今後の検討に課題があります。
事業手法の検討（広域連携及び公民連携の視点）		
特になし		

職員課

事業名	26年度の取組に対する評価	事業の課題
人事給与制度の調査研究並びに例規の整備及び改廃	B	常勤職員に関する例規について、勤務時間及び給与に関するものは概ね内容が確定しているため、細部の調整を27年度実施し、例規改正を目指すこととしています。また、非常勤職員関係に関する例規については通勤交通費に相当する費用弁償の支給に向け、整備を進めます。
人材育成基本方針の推進	B	自己の能力が活かされていると考える職員の割合を高めるため、意向調査の内容を考慮した適材適所の職員配置に努めるとともに職員の能力向上につながる研修を実施するよう努めます。職員がやる気を持ってそれぞれの能力を最大限発揮することができる環境づくりの一環として人事評価制度の完全実施に向けた見直しを行います。
臨時職員等の社会保険料事務	A	平成28年10月より、短時間労働者に対する被用者保険の適用が拡大することとなり、現在雇用している非常勤嘱託職員の多くが対象となることから、対象となる職員への周知や募集時の周知を徹底するとともに、予算化などの必要な措置を図ります。
職員給与の支給及び各種引去金及び年末調整事務	A	社会保険・税番号制度対応事務、標準報酬制への移行事務に伴い、人事給与システム改修を平成27年9月までに行います。また、改修後も随時、内容の確認をしながら対応していきます。
人事評価システムに関する事務	A	平成28年4月から全職員を対象として、人事評価結果を昇任、昇格及び勤奨手当等に反映すべく制度の見直しを行います。人事評価システム検討会議に職種ごとに設置した部会を中心に検討を行います。
次世代育成支援対策の推進	A	マイライフデイをはじめとした次世代育成対策の周知徹底を図るため、管理職に対する説明会を行うとともに庁内保育施設の設置に向けた検討を進めます。
安全衛生委員会、安全衛生審議会に関する事務	A	働きやすい職場づくりのため、労働安全衛生に配慮し、必要に応じ、安全衛生管理規程の見直しを行います。
事業手法の検討（広域連携及び公民連携の視点）		
【広域連携の視点】 茅ヶ崎市、寒川町それぞれの互助会が独自で実施している事業を年度ごとに開催し、相互の職員の親交を深めることができるよう事業を実施していく必要があります。 現実には抱えている共通課題を解決するため、藤沢市及び寒川町との合同研修、寒川町との合同研修及び平塚市との合同研修を実施しています。また、平塚市とは職員の交流・資質向上を目的として合同セミナーも実施しており、各合同研修及び合同セミナーは今後も継続して実施していきます。 【公民連携の視点】 新採用職員研修として、NPO法人NPOサポート茅ヶ崎から、NPOの活動状況を説明していただいたり、NPO法人等に職員を派遣し、実務を体験する研修を実施しており、今後も継続して実施していきます。		

市民自治推進課

事業名	26年度の取組に対する評価	事業の課題
市民参加推進・啓発事業	C	パブリックコメント実施の際、多くの市民からの意見を聞くことができるよう配慮しています。さらに多くの市民意見を聞くことができるよう、市民参加の機会拡充と、市民に対する周知をどのように図るかが課題です。
市民活動推進補助事業	C	市民活動団体に対し、申請に必要な書類作成や、企画立案段階でのサポートを実施し、市民活動団体の育成を兼ねた支援を行ってきました。市民活動のさらなる活性化に向けて、申請事業数を延ばすために、事業提案段階の負担の軽減をどのように図るかが課題です。
市民活動団体との協働事業の推進	C	協働推進事業の実施に向けた意見交換会へは多くの団体の参加を得ることができたものの、実際の事業数は伸びませんでした。協働推進事業の制度に関する理解を深めるとともに、市民活動団体が市民サービスの担い手となるための環境整備を着実に進める必要があります。
市民活動サポートセンター管理運営事業	A	利用団体の増加に伴い、仕切られた会議室等へのニーズが高まっており、施設のハード面での拡大を検討する必要があります。
事業手法の検討（広域連携及び公民連携の視点）		
【広域連携の視点】 市民活動サポートセンター管理運営事業については、寒川町（寒川町にはサポートセンターが設置されていない）との共同運用若しくは相互利用の可能性について研究します。 【公民連携の視点】 行政提案型協働推進事業の公募テーマについては、提案型民間活用制度との一体的な募集により、テーマ所管課へのヒアリングや、関係附属機関（市民活動推進委員会・行政改革推進委員会）への意見聴取などについて、並行して実施することを検討しました。		

文書法務課

事業名	26年度の取組に対する評価	事業の課題
要綱のホームページでの公開	B	要綱の整理に関する通知を5月に行うなどし、平成27年度中に要綱のホームページでの公開を開始します。
事業手法の検討（広域連携及び公民連携の視点）		
特になし		

市民課

事業名	26年度の取組に対する評価	事業の課題
コンビニエンスストアでの住民票の写し等証明書発行	B	平成27年12月に住民基本台帳カードの発行が終了し、利便性の高い個人番号カードを利用したコンビニ交付サービスへ移行するため、個人番号カードの普及促進と並行して利用拡大が見込まれます。今後も引き続き、コンビニ交付サービスのPRを行い、普及促進を図る必要があります。
湘南パスポートセンター（藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町）の運営に係る事務	B	パスポートセンターでの戸籍謄（抄）本の交付サービスについては、これまでもパスポート申請案内に周知のパンフレットを差し込むなど、様々なPRを行ってきました。今後も引き続きPR活動を進め、利用拡大を図ります。
出張所の開設（旧（仮称）市民センターの開設）事業	A	より良い窓口サービスを安定して継続的に提供できるよう、全庁的な課題である「窓口サービス提供のあり方」の検証と、今後の人事異動にスムーズに対応できる人材育成の仕組みづくりなど、出張所運営におけるソフト面の整備が課題となります。
連携型窓口の開設及び証明発行の一元化	A	新庁舎開庁に合わせ、連携型窓口の開設や証明発行の一元化等の窓口利用者の利便性向上のための取り組みを実施するため、関係各課との協議、システム改修及び職員研修が必要となります。
事業手法の検討（広域連携及び公民連携の視点）		
特になし		

小出支所

事業名	26年度の取組 に対する評価	事業の課題
犬の登録事項変更事務	C	犬の登録事項変更事務の事業の指標を達成できなかったのは、支所で取扱える事務について住民への周知が十分ではないことが原因として考えられます。今後も環境保全課と連携して周知を図ります。
一般廃棄物（し尿）処理事務	C	一般廃棄物（し尿）処理事務の事業の指標を達成できなかったのは、支所で取扱える事務について住民への周知が十分ではないことが原因として考えられます。今後も資源循環課と連携して周知を図ります。
各種申請書等の取次事務	A	各種申請書等の取次事務は、取次事務の拡大等で更なる窓口サービスの向上を図っていきます。
所管区域の団体活動への協力・支援	A	所管区域の団体活動への協力・支援は、まちぢから協議会等との連携をさらに図っていきます。
施設の維持管理業務（斎場）	A	開場以来22年目を迎え、施設設備や機械器具類の老朽化による改修工事の経費が増加傾向にあり寒川町との協定に基づき連携して対応していきます。
斎場運営業務	A	施設老朽化に伴い、大規模改修が生じていることから、寒川町との協定に基づき連携して対応していきます。
事業手法の検討（広域連携及び公民連携の視点）		
特になし		